

「満点計画」：大学と小学校が直結！ —第一線の研究者と子どもたちが進める地震観測—

地域・防災情報システム学講座 巨大災害情報システム分野
矢守研究室

昨年（2009年）、私たちは、京都府京丹波町の下山小学校を訪れ、小学生たち（5、6年生）とともに1台の地震計を学校の片隅に設置してきました。この地震計は、防災研究所地震予知研究センターが進めている「満点計画」（次世代型稠密地震観測）の一環として設置したものです。「満点計画」は、新たに開発された小型・安価で保守の容易な地震計を数多く（万点）に設置して充実した観測網を作ることによって、理想的な、つまり、満点の地震観測を行おうという計画です。

「満点計画」に、学校における防災教育をミックスさせたのが私たちの研究室のプロジェクトです。小学生たちは、地震研究者のアドバイスを受けながら、自分たちの手で地震計を設置し、その後の保守やデータ回収作業にも従事します。大切なことは、「本物」の地震研究に小学生たちが「一役買っている」、「一枚噛んでいる」という事実です。最先端の地震観測情報が、研究者と小学生のコラボレーションによって生み出されているわけです。たしかに、小学生たちが担当しているのは、研究全体の、文字通り万分の一（多くの観測点のうちの一つ）かもしれませんが、しかし、そこで得られたデータが実際に「満点計画」に活かされているのです。同時に、「満点計画」は、小学校側にとっても、お決まりの避難訓練に代表される防災教育に新風を吹き込む役割も果たしています。



京丹波町下山小学校での地震設置の様子（左：事前の授業・右：設置の様子）

【関連リンク】

- ・満点計画のウェブサイト（防災研究所地震予知研究センター）
- ・満点計画のパンフレット

【ニュースリリース】

- ・「子どもたちも参加する地震研究とは」 MBS ラジオ「ネットワーク1・17」（2010年5月31日放送）
- ・「防災学習へ地震計設置：日野根雨小、京大防災研と連携」 中央新報（2010年5月19日付）
- ・「小学生が地震の仕組み学ぶ」 NHK テレビ「いちおしNEWSとっとり」（2010年5月18日放送）
- ・「ごぞんじですか 満点計画」 NHK ラジオ「関西ラジオワイド」（2010年4月8日放送）
- ・「京都大防災研：小学生が地震研究に一役買う」 MBS テレビニュース（2009年12月8日放映）
- ・「小学生が地震計を設置」 NHK テレビニュース（2009年12月8日&9日放映）
- ・「地震予測、児童も協力：京大防災研、京丹波の小学校に観測点」 京都新聞（2009年12月9日付）
- ・「地震予知、満点取るぞ」 毎日新聞（2009年12月7日付）